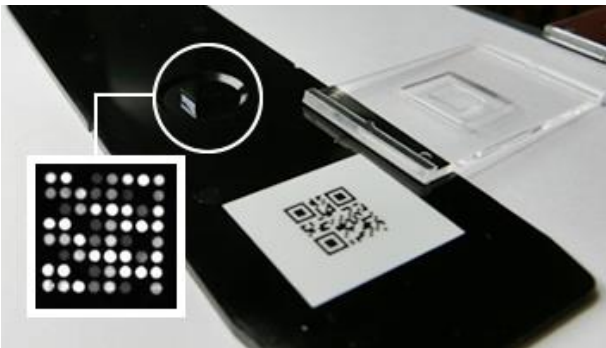


◆受賞企業の開発内容

「個別化医療に有用な遺伝子体外診断薬システムの研究開発」

○大腸癌抗がん剤副作用予測用遺伝子解析キット（ジーンシリコン DNA チップキット「UGT1A1」）【東洋鋼鈑株、山口大学】

- ・ 遺伝子解析キットのうち、大腸癌抗がん剤副作用予測用の DNA チップである「UGT1A1」について、初の薬事承認（体外診断用医薬品製造販売承認）を取得。
（承認日 2016年12月12日）
- ・ また、2017年9月に中央社会保険医療協議会において、保険適用が決定。（保険点数2,100点、1点=10円換算）
- ・ がん治療に使われる抗がん剤は個人の遺伝子型により、重篤な副作用が出ることがあるが、これにより、遺伝子型を少ない検体で迅速に解析することができ、患者の負担が少なく抗がん剤の適性を事前に判定することが可能。



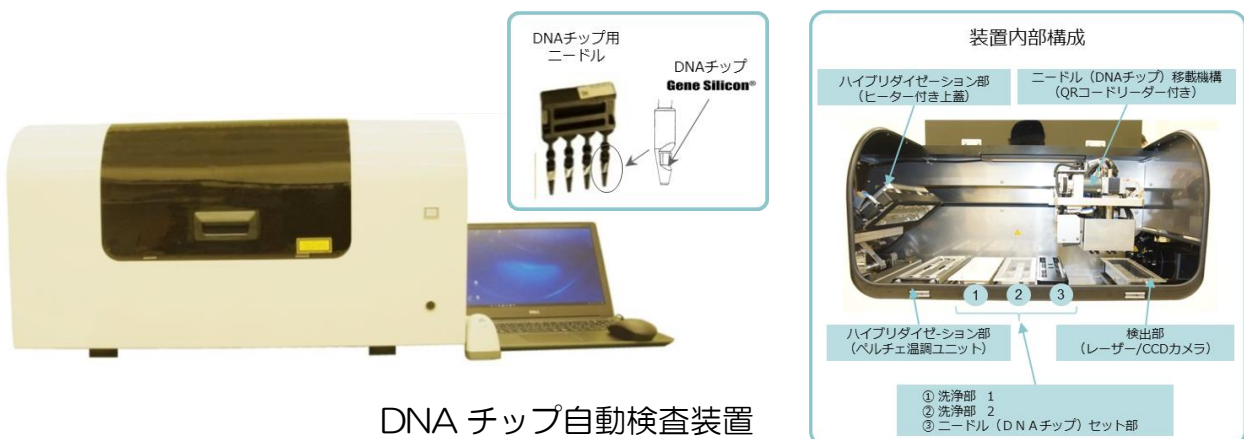
高精度 DNA チップ「ジーンシリコン」



遺伝子解析キット

○遺伝子検査用チップ（DNAチップ）の自動検査装置【旭興産株、東洋鋼鈑株】

- ・ 東洋鋼鈑株「ジーンシリコン」DNAチップに対応した自動検査装置。
- ・ 患者の検体から抽出されたDNAをPCR(polymerase chain reaction)により増幅（蛍光ラベル化）した試料を所定の試薬容器（市販PCRチューブ）に入れた測定サンプルと、検査目的に対応したDNAチップを本装置の所定の位置にセットすることにより、以後の反応（ハイブリダイゼーション）、洗浄、検出および解析を自動で行う検査装置。
- ・ 患者の遺伝子多型や遺伝子変異を迅速かつ正確に判別するとともに複数の遺伝子型を同時に測定できるため、検査時間の短縮化による検査現場の省力化・効率化や信頼性の向上に寄与。



◆ 受賞企業等の概要

企業等	東洋鋼板株式会社	旭興産株式会社	山口大学
代表者	代表取締役社長 田辺 敏幸	代表取締役社長 上田 文雄	学長 岡 正朗
住所	東京都千代田区四番町 2番地12(本社) 山口県下松市東豊井 1302番地の1(事業所)	山口県岩国市長野 1815-7	山口県山口市吉田 1677-1
事業内容	ぶりき、薄板及び各種表面処理鋼板並びに各種機能材料等の製造・販売	自動化装置等の設計・製作等	学校教育・学術研究機関
受賞対象の研究開発における役割	遺伝子検査チップキットの開発・製造・供給	DNA チップによる自動検査装置の開発・製造	抗がん剤の薬効・副作用等を判別する「マーカー(目印)」となる遺伝子の研究(探索)